

2015年3月9日

MMRI
株式会社MM総研

『ウェアラブル端末に関する日米動向調査(2014年版)』

レポート発売のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご愛顧を賜り誠に有難うございます。

弊社では、スマートフォン、タブレット端末の市場分析を継続的に行っておりますが、今後、市場が本格的な普及期から成熟期へと移行することを見据え、その次の展開として、着用するコンピュータ「ウェアラブル端末」に注目しました。

ウェアラブル端末では、生体情報や位置情報、画像などの収集がスマートフォンよりも格段に容易になり、ビッグデータ解析と連動して、新たなサービスやビジネスが創出されることが期待されています。

アップルが腕時計型のアップルウォッチを発表して、話題を呼んでいます。そこで今回、ウェアラブル端末の実用化に向けた動きが活発な米国市場と、日本市場を比較。その結果を調査レポートにまとめました。アップルウォッチの購入意向など両国の企業の動向と、消費者を対象に実施したアンケートを中心としたものになります。その一部は2015年2月5日付のニュースリリースで公表しています。

【ウェアラブル端末の定義】

※身に着けることができるコンピュータであり、ネットワークに接続できる機器
(スマートフォンなど他の通信機器と連携するものも含む)

調 査 方 法 : ヒアリング調査、デスクリサーチ、消費者アンケート

<消費者アンケート>

調 査 対 象 : 日米のスマートフォン所有者(個人所有)

回 答 件 数 : 日本1,000人、米国500人

属 性 : 日米ともに男性50%女性50%、15~59歳

調 査 方 法 : ウェブアンケート調査

調 査 期 間 : 2014年12月12日(金)~12月18日(木)

価 格 : 応相談

発 売 日 : 2015年3月9日

レポート購入のお問い合わせ先

株式会社MM総研 担当: 横田、作山、平澤
TEL 03-5777-0161(代表) FAX 03-5777-0163
ホームページ <http://www.m2ri.jp>

*当社が毎月発行する月刊IT総合情報誌「M&D Report」の購読も承ります

ウェアラブル端末に関する日米動向調査(2014年版) 目次

I. 調査目的

1. 成熟期が見えてきたスマートデバイス市場
2. 新たなスマートデバイスの可能性
3. 日米両国に注目した理由

II. ウェアラブル端末の定義

1. ウェアラブル端末の構成要素
2. ウェアラブル端末のタイプ
3. メガネ型端末の特徴
4. 腕時計型端末の特徴
5. リストバンド型端末の特徴
6. ヘッドセット端末の特徴
7. 新たな形状の可能性

III. 調査結果サマリー

1. 全体トレンド
2. 企業動向
3. 消費者動向

IV. ウェアラブル端末をめぐる企業動向

1. 調査項目と現状整理
2. ウェアラブル端末をめぐる企業一覧
3. まとめ

V. ウェアラブル端末をめぐる消費者ニーズ (予備調査)

1. アンケートの目的
2. 調査設計
3. 予備調査対象者・属性
4. ウェアラブル端末の認知度
5. スマートフォンに対する意識
6. ウェアラブル端末に関する嗜好の関心度

VI. ウェアラブル端末をめぐる消費者ニーズ (本調査①)

1. 日常生活で着用しているもの
2. ブランドに対する意識
3. 所有しているウェアラブル端末
4. スマートフォンで利用している機能・サービス
5. ウェアラブル端末で利用したい機能・サービス
6. 周囲への見え方に対する意識
7. 求めるデザイン

VII. ウェアラブル端末をめぐる消費者ニーズ (本調査②)

1. 健康・医療分野で利用してみたいサービス
2. メガネ型端末の利用シーン
3. 腕時計型端末の利用シーン
4. 転送したいデバイス
5. ライフログを基にしたサービスへの期待
6. プライバシー侵害・情報漏えいへの懸念
7. 現在発売されている端末の購入意向
8. ウェアラブル端末の今後の購入意向
9. ウェアラブル端末の購入で重視するポイント
10. ウェアラブル端末で期待するメーカー
11. ウェアラブル端末に求める形状
12. ウェアラブル端末購入の時期
13. スマートフォンを代替する可能性
14. ウェアラブル端末で実現してほしい世界観
15. ウェアラブル端末でやってみたいこと

VIII. ウェアラブル端末の業務利用ニーズ

1. スマートデバイスの利用状況
2. メガネ型端末の業務利用が期待できる分野
3. メガネ型端末の業務利用のメリット
4. 自分の業種でメガネ型端末が導入される可能性
5. メガネ型端末が役に立つ場面 (日本)

IX. ウェアラブル端末の市場規模予測

1. 販売台数ベースの市場規模予測
2. 金額ベースの市場規模予測

X. 今後の見通し

おわりに